

校内研修計画

神金小学校

1 学校課題

本校の児童は、全体的に明るく、元気で、素直である。子どもたち同士の仲は大変よく、休み時間や児童会行事では学年の枠を超えて遊び、諸活動においても上級生が下級生の面倒をよくみている。全校児童の一体感が見られる。少人数学級の特徴を生かし、学習指導では児童一人ひとりに教師の目がよく行き届くことにより、児童の基礎学力向上が図られてきた。

一方、児童が相互に切磋琢磨する場面が減少し、幼児期からの友人関係の固定化もあり、ダイナミックな活動が少なくなったことが課題としてあげられる。自ら主体的に学び、自己判断・自己決定していく力の育成が急務である。

そこで、小規模校の特性を生かし、児童一人ひとりに確かな学力をつけさせるとともに、全校縦割り集団等を組織し、主体的で生き生きとした活動を多く行う必要があると考えている。また、昨年度は、国語力、特に読解力の向上に向けた取組と並行して、甲州市「確かな学力」育成プロジェクトとかかわりをもたせた「授業づくり」や「学級づくり」にも取り組んできた。今年度も、「確かな学力」育成プロジェクトとの連携を中心に、望ましい集団活動を通じた「学級づくり」を基本とした学力の向上を図っていきたいと考えている。

2 研究主題

「自ら考え、進んで学習に取り組む児童の育成」

～効果的な「見通し・振り返り」の学習活動を通して～

【研究目標】各教科等の学習過程において、「見通し・振り返り」の学習活動を意図的に設定し、工夫することで、子どもたちの主体性と思考力・表現力・判断力等を育むことを目指す。

3 主題設定の理由

本校の学校経営の努力点と具体策には、児童の課題として「基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、学力と学習意欲の向上に努める。」ことがあげられている。

昨年度の研究の中では、全国学力学習状況調査の児童の意識調査から「課題提示に対する意識が低い」という結果が明らかになった。その対策として「めあて」「まとめ」「ふりかえり」という授業のステップを明確にするカードを作成し、全学年で使用し取り組んできた。これにより、子どもたちが見通しをもって授業に臨み、学習意欲の向上にもつながったということがあげられている。

そこで今年度の校内研では、「授業づくり・授業改善」において、これまでの国語科の単元を貫く言語活動の学習過程を生かし、「見通しを立てたり学習を振り返ったりする活動」を学習過程の中に計画的に取り入れて工夫をしていきたい。各教科等の学習過程において、「見通し・振り返り」の学習活動を意図的に設定し工夫することで、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図り、子どもたちの主体性と思考力・表現力・判断力等を育むことを目指していきたい。

手立てとしては、“効果的な「見通し・振り返り」の学習活動を通して”として、県から示されている教育課程資料を基に、各学年やブロックごとに子どもの実態や課題にあった教科で活用できるように研究を進めながら検証していきたい。また、授業案形式や授業の構造化など「確かな学力」育成プロジェクトのティーチャーズノートも参考にするなどして活用を図りたい。「学級集団づくり」については、授業づくりの土台ととらえ、Q-U検査の分析結果や昨年度までの学習規律への取組を活用していく。

4 研究の具体的内容と方法

1. 内容

(1) 授業づくり

- ①児童の実態把握，学力検査の実施と分析
- ②効果的な「見通し・振り返り」の設定と工夫
- ③一人一実践と研究授業の実施

(2) 学級集団づくり(甲州市「確かな学力」プロジェクトと関わって)

- ①Q-U調査の実施(2回)と分析
- ②互いに認め合い，高めあえる集団づくりをめざした学級活動の取組
- ③「朝の基礎学習」の取組
- ④家庭学習や学習規律の確立の取組

2. 方法

- (1) 基礎研究・理論研究を行う。
- (2) アンケート調査による児童と学年集団の実態を把握する。
- (3) 2部会に分かれ，実践研究を進める。
- (4) 各部会で1本ずつ研究授業を全体提案し，検証する。
- (5) 一人一実践をし，全体に報告する。

年間校内研修計画

研究主任 廣瀬きよ美

研究テーマ	教科領域等	担当者	学年	授業の時期	t・c要請
自ら考え、進んで学習に取り組み児童の育成 効果的な「見通し・振り返り」の学習を通して	1 研究主題・研究の方向性	研究主任			
	2 基本計画・構想，組織作り	研究主任			
	3 計画・組織，部会別研究	研究主任			
	4 部会研究【Q-U分析】	部会長			
	5 部会研究	部会長			
	6 授業案検討	研究主任・授業者			
	7 研究授業【算数】	金井巖教諭	6年	6月22日	○
	8 一人一実践	部会研究	5年	7月	
	9 教育課程説明会還流報告	各教科担当			
	10 一人一実践	部会研究	3年	9月	
	11 部会研究	部会長			
	12 部会研究	部会研究			
	13 授業案検討	研究主任・授業者			
	14 研究授業【国語】	廣瀬みどり教諭	2年	10月26日	○
	15 一人一実践	部会研究	4年	11月	
	16 一人一実践	部会研究	1年	12月9日	
	17 部会の反省・まとめ	各部会			
	18 部会交流・成果と課題	研究主任・部会長			
	19 今年度の成果と課題，来年度の方向性	研究主任			

	20	まとめ	研究主任			
--	----	-----	------	--	--	--